

北大路書房 新刊書のご案内

世界をひらく協働探究

幼・小・中の「育ち」と「学び」をつなぐ福井大附属の挑戦

牧田秀昭・秋田喜代美 編著



探究は学びの本質。 仲間がいるから本物になる。

問いをもち、共に学び、他者と協働する。

本書は、幼稚園、小学校、中学校において探求する子どもの姿と、「教える専門家」から「共に学び合う専門家」へと変貌していく教師の姿を描き出す。学びをつなぎ、文化を創造する学校づくりの可能性を豊かに示している。

「教える専門家」から「共に学び合う専門家」へ
——福井大学教育学部附属幼稚園・義務教育学校の「12年間」の育ちを見据えた校種を超えた実践から、教育の新たな可能性を探る。子どもと保育者・教師が共に探究することを通して、「学び」をつなぎ「文化」を創造する。それを可能とする専門性とは。教育関係者必読の一冊。

はじめに—世界をひらく協働探究

序章 協働探究がひらく世界

第I部 すべては「好き」から始まった—幼稚園での探究

第1章 「好き」から広がる宇宙遊び～年中児から年長児～

第2章 「好き」が広がり、世界をひらく

—福井大学教育学部附属幼稚園の実践の意味するところ

第II部 好きな「遊び」から教科の「学び」へ—「科学する心」の成長

第3章 ツバメと共に生き、ツバメに問う～4年生～

第4章 0からつくる味噌汁プロジェクト～7年生～

第5章 科学する心の芽生えと成長

第6章 幼児期の「好き」が教科の学びにつながる

第III部 プロジェクト学習の可能性—多様性と包摂性の壁を乗り越える

第7章 子どもたちの思いが学びを深める社会創生プロジェクト

第8章 地域と子どもが協創する公園リニューアルプロジェクト～3年生～

第9章 畑から「学び」を学ぶプロジェクト～7年生から9年生～

第10章 互いを認め生かし合う学びの価値

第IV部 共に学びを創る子どもと教師—教育観転換のプロセス

第11章 「教育観」「子ども観」が変容していく教師

第12章 協働探究者になる子どもと教師

第13章 12年間の協働探究の価値を共有することの意味

第14章 「協創する専門職」としての教師エージェンシー

終章 多様な論理的思考力を育む

2026年4月22日発売予定

A5・244頁・本体2,500円＋税

ISBN:978-4-7628-3317-5 C3037

書店番線印

部数

ご担当者

様

冊

※4月3日までのご注文は新刊委託条件にて承ります。

ご注文はこちら▷ **FAX：075-431-9393**

北大路書房

〒603-8303 京都市北区紫野十二坊町 12-8

TEL:075-431-0361

e-mail:eigy@kitaohji.com

HP:https://www.kitaohji.com

※店舗名の間違い、FAXがご不要な場合、誤着などの場合、お手数をおかけしますがお知らせください。